



20日 木

【開場13:45】
14:00 - 21:30

21日 金祝

【開場11:15】
11:30 - 16:30

22日 土

【開場10:45】
11:00 - 18:00

グリーンイメージ国際環境映像祭

14:00	天に栄える村 Going Against the Grain in Fukushima  (日本 / 2013 / プロデューサー:監督:原村 政樹 / 106分) 里山に囲まれた豊かな自然を生かした農業を営んできた福島県天栄村。しかし2011年の原発事故で放出された放射性物質がこの村の田畑も汚染された。「出来ることは何でもやろう」科学的な調査をもとに放射能汚染に立ち向かった農家の苦闘を追う。 制作・配給:桜映画社 【上映後トーク】原村 政樹さん(「天に栄える村」)プロデューサー・監督)
<休憩>	
16:20	失われた海 The Lost Sea  (台湾 / 2013 / プロデューサー:Cheng Shao-min 監督:Hung Chun-hsiu / 63分) 台湾・金門島の海は、2億年もの間、形を変えない生きる化石・カブトガニの生息地であり、300年以上にわたって漁民が生きてきた場所となった。その海に急激な変化をもたらしたのは戦争ではなく、平和であった。 制作:Foci Studio 【上映後トーク】Hung Chun-hsiuさん(「失われた海」)監督)
<休憩>	
17:55	酸化する海 Acid Ocean  (オーストラリア / 2013 / プロデューサー:監督:Sally Ingleton / 52分) 現在、気候変動の影響の中で最も深刻な環境問題のひとつである海の酸化現象。その謎を科学者たちが解き明かす。制作:360 Degree Films 配給:ZED
<休憩>	
19:00	究竟の地ー岩崎鬼剣舞の一年 Ultimate Land: a Year of IWASAKI ONIKENBAI  (日本 / 2008 / プロデューサー:越後谷 卓司 監督:三宅 流 / 128分) 岩手県北上市の農村地域に古くから伝わる郷土芸能「岩崎鬼剣舞」。農業や大工など日々の労働のかたわら行われる公演や後進の指導。保育園や小学校で世代を越えて受け継がれる踊り。生活に根ざし地域に生きる人々を繋ぐ鬼剣舞から、現代失われつつある共同体の姿が浮かび上がる。 制作:愛知芸術文化センター 配給:究竟フィルム 【上映後トーク】三宅 流さん(「究竟の地ー岩崎鬼剣舞の一年」)監督)
<休憩>	
21:30	終了予定
11:30	セントジョージの農園 The Garden of St. George  (イギリス / 2013 / プロデューサー:監督:Alistair Oldham / 18分) イギリス・プリストルのセントジョージ地区にある市民菜園では、地域の人々と難民申請者、政治難民がともに作物を育てている。多様性をはぐくむ地域の試みを描く。 制作:Acacia Films
<休憩>	
11:50	農民ジャック Farmer Jack  (オランダ・アイルランド・ベルギー / 2012 / プロデューサー:Chris Mouw 監督:Arjan Wilschut / 14分) しあわせに農家を営んでいたジャック。しかし農作物の価格下落により、労働はきつくなる、収入は減るという負の連鎖に見舞われることに。そこにセールスマンと科学者が現れて……。近代農業を風刺するアニメーション。制作:il Luster Films
<休憩>	
12:15	～放射線を浴びた～X年後 X Years Later  (日本 / 2012 / プロデューサー:大西 康司 監督:伊東 英明 / 83分) 1954年3月1日ビキニ環礁で行われたアメリカの水爆実験の被害者、第五福竜丸にとどまらず日本全土に広がっていた。大気と海の汚染、漁業者への補償の内実を8年にわたる取材により浮き彫りにする。 制作:南海放送 配給:ウッキー・プロダクション
<休憩>	
特別プログラム「身近な発見から冒険へ」	
13:50	特別上映「シードハンター Seed Hunter」 (オーストラリア / 2008 / プロデューサー:監督:Sally Ingleton / 53分) 気候変動が進む中、危機される食料危機。多様な遺伝子を保存し、環境変化に耐える農作物の原種を求めて中央アジア・タジキスタンの険しい山々へ足を踏み入れる科学者たちの姿を追う。 制作:360 Degree Films
<休憩>	
15:00	シンポジウム 【パネリスト】 佐々木 豊志さん(日本の森バイオマスネットワーク理事) 早野 祐樹さん(NPO法人響 理事長) 竹山 史朗さん(モンベル広報部長) 西川 昌徳さん(職業旅人・サイクリスト)
<休憩>	
16:30	終了予定
11:00	クスノキからの贈り物ー香りの宝石・樟脳を守る The Present from Camphor Trees: Keep Camphor "Jewels"  (日本 / 2012 / プロデューサー:神戸 金史 監督:宮川 直子 / 47分) クスノキのチップを蒸留し冷やして出来た結晶「樟脳」。古代より防虫剤、香料として用いられ、昭和初期には日本の主要な輸出品だった。しかしナフタリンの出現で廃れ、いまや樟脳屋は福岡県の内野樟脳のみとなった。クスノキを余すところなく使い切る先人の知恵と、廃業の危機を乗り越えようとする内野樟脳の奮闘を描く。 制作:RKB毎日放送 【上映後トーク】宮川 直子さん(「クスノキからの贈り物」)監督)
<休憩>	
12:10	ビギア Vigia  (スイス / 2013 / プロデューサー:Nadasdy film, Nicolas Burlet 監督:Marcel Barelli / 8min) 環境汚染や化学物質にさらされたミツバチは巣を捨ててを決心し、安住の地を求めて旅をする。祖父の語るおとぎ話から紡がれるアニメーション。 制作・配給:Nadasdy Film
<休憩>	
12:20	ふしぎのヤッポ島 プキプキとボーイ・ヤボプタのちようせん & ふしぎな石  Just The Way You Are & The Magical Stone of Life (日本 / 2012 / プロデューサー:柴田 新 監督:ヤーミー / 10分) どこかの海にプカプカと浮かんでいる小さな島・ヤッポ島。風や海、星と話しながらゆっくりと動いている。ゆっくりとした歩けないヤボプタと種から生まれてきた不思議な石をめぐる2つの物語。制作:SL-Company 配給:日本放送協会 【上映後トーク】ヤーミーさん(「ふしぎのヤッポ島 プキプキとボーイ」)監督)
<休憩>	
特別プログラム「森林」	
13:00	特別上映「こどもこそミライーまだ見ぬ保育の世界」  (日本 / 2013 / プロデューサー:関井 勝彦、秋葉 清功、佐藤 和生 監督:関井 勝彦 / 84分) 人を育てるをテーマに保育の新しい形を綴った作品。一生懸命話し合い、自然の中で駆けまわる子どもたちの成長から考える人とのつながり。 【上映後トーク】柴田 愛子さん(「リリごの木」代表)
<休憩>	
15:00	特別上映「東北の森から明日を考えるー木質バイオマスで拓けるエネルギー自立の試み」  (日本 / 2012 / プロデューサー:尾立 愛子 監督:伊賀 俊徳 / 35分) 東日本大震災直後ライフラインが断たれた中、地元で調達できる木質ペレットが沿岸地域の避難所に支援され、簡単に輸送・備蓄が出来る燃料として重要な役割を果たした。エネルギーの地産地消と森林の持続可能な循環のカギとして注目が集まる木質バイオマスエネルギーの可能性を探る。制作:NPO法人環境テレレトラスジャパン 【講演】古川 正司さん(さいかい産業 取締役 開発隊長)
<休憩>	
16:45	表彰式
18:00	終了予定

※スケジュール、内容に変更することがあります。ご了承ください。

会場: 日比谷図書文化館コンベンションホール (東京都千代田区日比谷公園1-4 地下1階)
東京メトロ 丸の内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」C3・B2出口より徒歩約5分
都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分
JR「新橋駅」日比谷口より徒歩約10分

